【様式3】事業評価個票

資料2-6

事業名	若年者 U (うち「ギ	Ⅰターン人材確保対策 ○まがた21人財バン	長事業費 ク管理運営	事	始/終了(予定)年度	平成21	/ 未設定		活動	助指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和一年度 (最終目標)
部局・担当課名	産業労働	産業労働部雇用・産業人材育成課					① 「やまがた 2 1 人財バンク」運営事業		活動実績	件	340	441			_		
総合発展計画実施 計画の位置付け	政策の柱、 [政策の柱 1] 次代を担い地域を支える人材の育成・確保 政策 [政策 3] 若者の定着・回帰の促進							における職業紹介件数		当初見込み	件	130	130	130	390	_	
	施策						活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	2		活動実績							
	目標指標 —			_						当初見込み							
	県内企業が ホームペー	が求める即戦力となり得る ・ジ「やまがた21人財/		(以下、「高度人材等」と標記。)を確保するため、 、県外に就職等した若者のUIターン希望者や、県内				(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			活動実績						
争未の日的	在住の熟練	在住の熟練した技能・技術、専門知識等を有する企業退職者などの求職者情報と、県内企業の求人情報 を公開し、両者のマッチング促進する。							(3)		当初見込み						
事業概要 (令和5年度の 実施内容)	【実施事業】								4		活動実績						
		<マッチング促進に向けた主な取組み> ・無料職業紹介を441件実施 〈求職者の登録数増加に向けた主な取組み>							4		当初見込み						
									成果指標(所	管部局の分析)		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和一年度 (最終目標)
	・山形県 U ターン情報センター(所在地:東京都)と連携し、同センターの相談者等に 対し、「やまがた21人財バンク」への登録案内を実施									成果実績	人	14	22			_	
	・(一社)ふるさと山形移住・定住推進センターと連携し、首都圏で開 移住関連イベントにおいて、UIターン就職希望者等からの相談対応								①「やまがた21人財バンク」運営事業 を通じた就職者数		目標値	人	13	13	13	17	_
		人)実施								達成度	%	108%	169%	0%	0%	_	
	<求人企業の登録数増加に向けた取組み> ・求人企業開拓のための企業訪問等を実施								2		成果実績						
				補助 口負担 口交付 口貸付				成果指標及び			目標値						
) 通しているとともに、本事業を受託する上で必要な「有料職			成果実績(アウトカム)	達成度			%						
	上記実施ス	上記実施方法とする理由: 業紹介事業所」の許可を得ている団体(公益財 効果的に取組みを進めるため				は団法人)のノ「 	フハウを沽かし 				成果実績						
		見積書グループ名 た21人財バンク管理		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		③④		目標値						
当初予算額 (単位:千円)	① 運営事		5,315	5,317	5,317	5,317	5,370				達成度	%					
	2										成果実績						
	3										目標値						
	4										達成度	%					
		国庫支出金	5,315 2.657	5,317 2,658	,	5,317 2,658	5,370		活動指標及び成果指標設定の考え方 								
財源内訳 (単位:千円)	7	県債	2,037	2,056	2,038	2,038	0	本事業による取組み状況は職業紹介件数で明らかになることから活動指標には「職業紹介件数」を、職業紹介により就職した人								.数を把握で	
	7	の他特定財源 一般財源	2,658	2,659	2,659	2,659	5,370	きることから成果指	標には「就職者数」 標の設定水準は、過								
		計	5,315	5,317	5,317	5,317	5,370										
				=π /≖				による評価・検証	(令和6年6月)								
心事 東巻の日的が	티모쓰산수の	項目 ずをぬぬにをぬし 成果や	(評価 (ABC)	ス帝衆八取にもい		評価に関する説	明 え、原材料費等の増加が収	けかた圧泊している								
要業成手段として位	県民や社会のニーズを的確に反映し、成果指標の明確な達置づけられ、優先度の高い事業となっているか。 民間等に委ねることができない事業なのか。			A 状況に	る産業が野にあい こあることから、県内)確保に向けた無料	R企業は就活市場(に於いて特に厳しい原	え、原材料質等の増加が収 局面にあり、今後も、県内企	業が求める高度人課	数に対して、求職者	業紹介件数及び就職者数は令和4年度、令和5年度ともに目標を達成しているが、求人企業の登録 こ対して、求職者の登録数が少数にとどまっている状況にある。						
事業を対象の選定を	や受益者との負	負担関係は妥当であるか。		A 委託事		産業労働部指名業	美者選定審査会に於し	いて審査し、適切に選定して		また、近年は、求職 題である。							
O _		♥·方法等が考えられる場合、そ	それと比較して														
率 より効果的ある	いは低コストで	で実施できているか。 他部局等と適切な役割分担を	A 県内企業に広く精通しているとともに、本事業実施を受託する上でいる団体(公益財団法人)のノウハウを活かし取組みを進める。				で必要な「有料職業紹介事事業となっており、効果的」	こ実施できている。	木胆が宇施する鄭軒	作転職者職業訓練の受講者を「やまがた21人財バンク」に誘導するなど、求職者の							
	込みに見合ったものであるか。 た施設や成果物などは十分に活用されているか。			A 職業經	3介件数は、令和4	年度、令和5年度と	ともに目標を上回った			登録数増加に向け、	料職有職業訓練の支誦者を「でながたと「人財バング」に読得するなど、求職者の 、新たに関係機関と連携した取組み等を実施しており、令和6年4月以降の就職者 間企業へ就職している。また、求職者数及び求人件数の伸びに一定の効果が現われ 引き続き関係機関と連携し、県内企業が求める高度人材等の確保に向けた取組みを						
成有				A ±+ 1100 +		م <u>م</u> ادر به ا			· 対 応								
及効 成果実績は成果指標に見合ったものとなっているか。 性 (評価基準) 「事業の必要性・事業の効率性 (小平当性が高い/P・セヤン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン					、 就職者数は、令和4年度、令和5年度ともに目標を上回った。 					٥٠٠ ٧ ١٠٠ ١٠٠							

若年者UIターン人材確保対策事業費の主な実績(R5)について

若年者UIターン人材確保対策事業費										
1)	マッチング促進及び登録者数増加に向けた主な取組み	 マッチング促進に向けた主な取組み> ・無料職業紹介:441件 マ求職者の登録数増加に向けた主な取組み> ・県主催合同企業説明会でのPR:6回 ・首都圏で開催された就職・移住関連イベントでの相談対応:3回 マ求人企業の登録数増加に向けた取組み> ・来所企業に対する相談対応等:13回 ・各種広報誌(地域商工会会報ほか)への掲載:7回 								
②	やまがた21人財バンクの新規求 職者数、求人数、紹介件数、就職者 数	去5か年及び令和6年6月末現在の新規求職者数、区分R元R2R3新規求職者数9411780新規求人数178172290紹介件数395363416就職者数142016	R 4 R 5 57 62 345 302 340 441 14 22	R 6* 22【 13】 184【 59】 107【178】 2【 0】 年度は7月末時点						